

18年度



川根本町予算

教育総務課、生涯学習課所管

3年目となった中高一貫教育事業は、進学校の選択肢が広がっていることもあり、川根高校進学率の向上には仲々つながっていない。住民にこの制度の意味合いを理解してもらおうPRや、学校側、行政側、議会側としても前向きに取り組んでほしいとの要望があった。廃校となる北小学校の跡地利用については、地元住民と話し合い、検討委員会等で活用方法を考えていきたい。保健体育関係では、県の指導もあり、カヌーを中心に地域スポーツクラブを立ち上げたい。

特別会計予算

介護保険特別会計

介護認定審査会運営費については、今の制度は17年、18年度分であり、19年以降は三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）と検討するとの説明があった。

老人保健特別会計

見込み額の算定根拠は、過去1年間の医療費実績のうち、高額な医療費6ヵ月分の平均により算出する。



農林センター 研究室に建て替え

簡易水道事業特別会計

水源・施設基礎調査委託については、10年に1回調査するもので今回4箇所を行い、水源地域の状況の変化なども調査する。

新町として厳しい中での予算編成であり、町全域を見据えた中での優先順位を定めた予算配分であると思われる。執行に当たっても、その成果が最大限に生かされるよう配慮したい。

平成18年度 一般会計予算表

(単位：千円、%)

歳入				歳出			
			構成比				構成比
1	町税	1,209,809	18.67	1	議会費	70,329	1.09
2	地方譲与税	115,000	1.77	2	総務費	1,032,872	15.94
3	利子割交付金	1,000	0.02	3	民生費	1,024,976	15.82
4	配当割交付金	1,000	0.02	4	衛生費	587,077	9.06
5	株式等譲渡所得交付金	1,000	0.02	5	労働費	2,254	0.03
6	地方消費税交付金	85,000	1.31	6	農林水産費	845,028	13.04
7	自動車取得税交付金	40,000	0.62	7	商工費	316,006	4.88
8	地方特例交付金	32,000	0.49	8	土木費	451,462	6.97
9	地方交付税	2,100,000	32.41	9	消防費	643,145	9.92
10	交通安全対策特別交付金	1,000	0.02	10	教育費	655,377	10.11
11	分担金及び負担金	35,421	0.55	11	災害復旧費	15,541	0.24
12	使用料及び手数料	112,070	1.73	12	公債費	820,933	12.67
13	国庫支出金	134,058	2.07	13	予備費	15,000	0.23
14	県支出金	648,225	10.00	合計		6,480,000	100.00
15	財産収入	19,072	0.29	特別会計予算表 (単位：千円)			
16	寄附金	1	0.00	会計	歳入	歳出	
17	繰入金	864,992	13.35	国民健康保険事業	945,200	945,200	
18	繰越金	100,000	1.54	老人保健	1,216,500	1,216,500	
19	諸収入	187,652	2.89	介護保険事業	852,600	852,600	
20	町債	792,700	12.23	簡易水道事業	390,900	390,900	
合計		6,480,000	100.00	温泉事業	27,100	27,100	
				合計	3,432,300	3,432,300	